



平成 22 年 2 月 3 日

各 位

東京都千代田区三番町 2 8 番地
アマタホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長 熊野英介
(コード番号：2195 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役経営管理本部長 清水太朗
電話番号 (03) 5215-7766 (代表)

アマタ株式会社における固定資産の減損損失に関するお知らせ

平成 22 年 1 月 4 日付株式移転完全子会社であるアマタ株式会社について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく減損損失発生により、平成 21 年 12 月期に特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失発生

(1)固定資産の減損損失発生に伴う特別損失の計上

新規事業である自然産業創出事業においては、実績が当初の事業計画を大きく下回っております。このため、当該事業の事業用資産について、現在の事業環境及び今後の見通しを勘案した結果、減損損失 231 百万円を計上いたします。

また、処分予定資産は、賃貸用不動産として利用しておりましたが、賃貸環境の悪化と継続的な地価の下落により当該資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額 67 百万円を減損損失として計上いたします。

(2)減損損失対象資産

(事業用資産)

(単位：百万円)

用途・場所	種類	減損損失
森林ノ牧場 那須 (栃木県那須町)	機械装置、建物等	141
森林ノ牧場 丹後 (京都府京丹後市)	機械装置、建物等	61
京丹後循環資源製造所 (京都府京丹後市)	機械装置、建物等	27

事業用資産の内訳は、森林ノ牧場 那須 141 百万円 (建物及び構築物 97 百万円、機械装置及び運搬具 21 百万円、その他 23 百万円)、森林ノ牧場 丹後 61 百万円 (建物及び構築物 39 百万円、機械装置及び運搬具 7 百万円、その他 14 百万円)、京丹後循環資源製造所 27 百万円 (建物及び構築物 17 百万円、機械装置及び運搬具 9 百万円、その他 1 百万円) であります。

(処分予定資産)

(単位：百万円)

用途・場所	種類	減損損失
処分予定不動産 (兵庫県姫路市、東京都江戸川区)	土地、建物等	67

2. 上記特別損失が平成 21 年 12 月期の業績に与える影響

今回お知らせいたしました減損損失発生に伴う特別損失が、アマタ株式会社の平成 21 年 12 月期の業績に与える影響につきましては、本日併せて開示いたしております「アマタ株式会社の業績予想の修正に関するお知らせ」にも反映されております。

以 上